

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当部課		部課コード	020200	2998-9027			
事業コード	ダイアプラン推進事業	経営企画課							
020219		グループ		総合計画グループ					
開始年度		24	年度	終了年度		年度			
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針	第2次埼玉県西部地域まちづくり構想・計画							
	関連・類似事業	埼玉県西部第一広域行政圏計画推進事業							
	総合計画の体系	章	行財政運営	節	行政経営	基本方針	選ばれる自治体をめざします		
事業開始の背景	埼玉県が進めていた地域中心都市構想や拠点都市構想において、地域性を重視した広域(ネットワーク)の考えと圏域の設定が促進され、県のレベルアップを図ろうとしていた。そのような県の意向を受け、従来から馴染みの深かった所沢市、飯能市、狭山市、入間市で協議会を設立した。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	公共施設などの相互利用や施設間のネットワーク化、交通網整備の研究など圏域住民の利便性や交流を図る。また、共通した行政課題への取組み、イベントなどの共同開催などにより構成4市の連携を推進する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	727,458	人			
	埼玉県西部地域まちづくり協議会圏域市民(所沢市・飯能市・狭山市・入間市)			平成 27 年度	726,869	人			
事業の具体的な内容及び実施方法	文化施設・体育施設などの公の施設の相互利用の実施 圏域住民が参加する交流事業(講演会・イベントなど)の実施 7専門部会(清掃・図書館・地域情報化・男女共同参画・広域行政研究・環境・防災)による行政課題の解決に向けての事業実施及び検討。 西武鉄道(株)との連携協定締結を踏まえ、両者で共通の課題解決や、圏域の活性化に取り組む。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			685	685	685			
	決算(見込み含む)			685	685	685			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	0.96 人	8,372	0.85 人	7,361				
	事業費合計			9,057	8,046	685			
財源内訳	一般財源	9,057		8,046		685			
	国・県支出金								
	その他( )								
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	相互利用施設	圏域内の相互利用可能施設		件	79	78	80	80
		相互利用施設利用者数	圏域内の市民が圏域内他市の施設を利用した延べ人数		件	498,771	510,000	510,000	550,000
				件					
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	市民相互交流者数	圏域施設相互利用者数 + 交流事業参加者数	目標値	506,000	510,000	510,000	510,000	
				実績	498,771	549,801	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	99	108	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	平成26年度に実施したシニアパスの販売(社会実験)を受けて、平成27年度は、圏域内の65歳以上に対して、公共交通機関の利用状況や広域的なニーズの把握を目的としたアンケート調査を実施した。 その結果、外出行動の内容としては、買い物や通院といった日常生活に不可欠なものを目的としており、移動手段としては公共交通機関よりも自由度が高い自動車・自転車・徒歩を主としている事がわかった。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	今後、日高市の加入により圏域の範囲が広がるため、さらなる圏域の活性化を図っていく。			
				<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他			次年度以降、交流事業の見直しを予定している事から次年度予算は縮小とする。		
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由					
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
引き続き、各部会活動や交流事業を通して、4市が更なる連携を深めながら、広域的観点から魅力あるまちづくりを積極的に推進し、諸課題の解決、さらなる圏域の活性化や魅力の発信に努めていく。 また、日高市が正式に加入の意向を示しているため、課題等を整理しながら加入の時期を検討していく。				日高市の加入については、4市において課題を整理したうえで、早期の加入に向けて調整を行っていく。 また、今後は、ダイアプランの枠だけに捉われず、川越都市圏まちづくり協議会や東村山市、清瀬市といった近隣市との広域的な連携についても研究していきたい。					
評価日	H28.8.12	評価者職氏名	経営企画課 主幹 市川 勝也						
環境影響	有益な環境影響	6-4広域的な連携の推進		有害な環境影響を及ぼす原因活動	会議開催時等に紙類の使用		規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	